

令和6年度 八重山商工高等学校評価(自己評価・学校関係者評価)

1 学校の教育目標

① 豊かな人間性と創造性の伸長を図り、主体性・積極性・協調性・柔軟性を持ったグローバル社会で活躍する生徒を育成する。
② 心身共に健康で、社会を生き抜くための「基礎力」「思考力」「実践力」を持った生徒を育成する。
③ 一般的な教養を高め、専門的な知識、技術及び技能を習得させ、自らの意思と責任で進路を決定する生徒を育成する。

2 本年度の具体的取組
(重点努力目標)

①凡事徹底、授業態度、ビジネスマナーの育成 ②学習の保障 ③資格取得の奨励 ④キャリア教育の推進と進路活動の早期取組 ⑤読書活動と図書館活動の充実 ⑥一人一端末の活用による授業力の向上 ⑦国際理解教育の推進 ⑧観点別評価における効果的な指導方法と評価の研究 ⑨人権教育・いじめ防止対策の取組改善 ⑩地域連携・貢献を意識した特別活動、課題研究の推進 ⑪広報の充実 ⑫部活動の活性化と望ましい指導体制の確立 ⑬PTA活動の充実と学校評議員との連携 ⑭業務の効率化 ⑮学科・コース、教育課程の見直し改善
--

3 職員による自己評価(令和5年度の課題と、令和6年度の成果、令和7年度の課題等)

評価基準 (良好)←A B C D→(努力を有する) ※肯定的回答(A・B)		自己評価	令和5年度の課題	令和6年度の成果・令和7年度の課題・方策	学校関係者評価(平均)
評価項目	具体的目標	具体的方策			
教育目標	教育目標の実践	① 学校は教育目標を意識して教育活動計画を立てている。	B	【成果】 ・教育目標、重点努力目標を意識した教育実践により、生徒の実績として成果が見られた。(商業科、工業科) 【課題】 ・教育目標を生徒や保護者にHP等を活用して周知する。	A
	教育実践の充実	② 職員は教育目標を意識して教育実践している。			
	教育目標の周知徹底	③ 教育目標は生徒や保護者に周知されている。			
教育計画	実態に即した教育計画	① 生徒の実態に即した教育計画を編成している。	B	【成果】 ・生徒個人個人を伸ばす教育実践が年間指導計画を元に行われている。 ・観光コースでは「台湾研修」をコロナ中止以来に実施できた。 【課題】 ・学校評価の評価結果に基づき、各部・科で改善方策に取り組む。	A
	生徒の個性伸張	② 生徒個々を伸ばす教育実践をしている。			
	教育改革の改善	③ 学校評価を実施し、教育計画の改善を図っている。			
学校運営	生徒の学力向上支援	① 生徒個々を伸ばす教育実践をしている。	A	【成果】 ・学校運営・組織の全項目が昨年度より上がっていることから地域連携が図られた。令和6年度も引き続き連携を図る。 【課題】 ・学校内の情報共有でも効率的な支援員との連携、促進を進めていく。 ・各部、科やコースで協力連携した組織づくり。	A
	学校の組織運営	② 各分掌が協力・連携した学校運営がなされている。			
	家庭地域との連携	③ 家庭・地域と連携した学校運営が実施されている			
教科(学習)指導	家庭学習の習慣化	① 生徒の実態を踏まえた分かる授業・参加する授業が実践され、資格取得や特別活動に力を入れている。	A	【成果】 ・授業の指導は良くなっているが、ICTを活用した授業は今年度も課題として挙がっている。 【課題】 ・各種検定・大会上位入賞に生徒の活躍があった。 ・ICTを利用していつでも、どこでも学習できる環境を整えている。 【課題】 ・学習端末を用意できない生徒がいるため習慣化できるように指導が必要。	A
	学力の向上と目標達成	② タブレットやパソコンを活用したICT教育に力を入れている。			
特別活動	生徒会活動の充実	① 委員会活動を活発に行い、生徒が主体的に学校行事等に取り組むよう、指導されている。	A	【成果】 ・特別活動の項目が上がっていることから、引き続き部活動顧問の負担軽減を図る。 【課題】 ・複数顧問制による部活動の活性化、年間指導計画に沿ったHR活動が成されている。学校行事等で生徒が主体的に活躍している。 【課題】 ・生徒主体の計画がまだまだ未熟部分があるためサポートが必要。	B
	部活動の活性化	② 部活を奨励し、学校生活を充実させる指導がされている。			
生徒指導	健全な生徒の育成	① 定期的な身なり指導・勤怠指導を通し、生活の乱れを未然に防ぐ指導がなされている。	B	【成果】 ・朝の交通安全指導を全職員で取り組んだ。 ・身なり指導や勤怠指導の充実により、落ち着いた風紀が見られる。 【課題】 ・生活習慣の乱れ、自転車事故への対応。自転車運転マナー指導の充実に取り組む。	B
	交通安全・事故防止	② 保護者・地域と連携した交通安全指導を行い、交通事故の防止に努める。			
進路指導	PTA進路学習会の実施	① 生徒の自己実現に向けて計画的、継続的、系統的な進路学習がなされている。	A	【成果】 ・全項目が向上していることから、進路指導の充実にも引き続き取り組む。 【課題】 ・進路指導部と連携して効果的な指導で進路決定率がほぼ100%である。・国立大合格者があった。また、就職率の安定的な成果がある。 【課題】 ・授業時数の不足や未履修懸念の早期発見と指導や単位保留者の指導を徹底していきたい。就職支援員の配置によるキャリア教育の充実。	A
	キャリア教育の外部連携	② 生徒の自己実現に向けてインターンシップや企業連携等、生徒の社会参画に計画的継続的系統的な進路学習がなされている。			
	進学・就職指導の充実	③ 進路ガイダンスの実施やPTA進路対策委員会による学習会等が実施されている。			
健康安全・教育相談	健康意識の向上	① 健康な生活習慣の確立とその意識の高揚に努めている。	A	【成果】 ・僅差ではあるが、全項目の評価が下がっていたので、SCやSSWなど、外部(アウトリーチ)の取組みを継続していく。 【課題】 ・毎朝の健康チェック体制(担任→養護教諭)で生徒の体調不良、感染症への対応ができた。 ・アンケートや集会を通して健康や安全指導を徹底できている。 ・HPやインスタ、企業との連携、地域行事への参加ができた。 【課題】 ・一部の生徒が生活習慣の確立が厳しい部分があるため指導を徹底していきたい。	A
	いじめのない学校づくり	② 全職員でいじめの未然防止・早期発見に努め、いじめが発覚した場合にはいじめ防止対策委員会を中心に適切に対応している。			
	危機管理体制の充実	③ P T A及び外部団体や地域と連携した危機管理体制を整備し、各種点検を行っている。			
環境美化	清掃活動の徹底・緑化計画	① 生徒の主体的な清掃・美化活動の指導を十分行い、学校緑化が計画的になされている。	A	【成果】 ・全項目が上がっていることから、継続した緑化活動に取り組んでいく。 【課題】 ・清掃用具やゴミ袋、トイレトペーパーなどの不足を改善してほしい。 ・花木の病気への対応を県や市と連携して解決に向かわせたい。	B
	施設・設備	② 生徒のゴミを捨てない・汚さない・ゴミ分別、公共物を大切にす態度が育成され、学習活動を保障する施設や設備が整っている。			
家庭地域連携	ニーズに応えた教育活動	① 学校の教育活動が、保護者・地域に説明されている。	A	【成果】 ・メールサービスの運用により、保護者に必要な情報の発信を継続して取り組んでいく。 【課題】 ・スクリレを導入して連絡事項やアンケートを効率的にできるようになった。 ・HPやインスタ、企業との連携、地域行事への参加ができた。 【課題】 ・スクリレの全保護者登録と積極的な活用。ネットワーク環境がない方々への広報活動。	A
	連携した教育活動	② 保護者・地域の要望を生かした教育活動が行われている。			
	連携した学校づくり	③ 学校行事への参加や、授業参観等で開かれた学校づくりがなされている。			
長欠者(中途退学対策)・家庭学習支援	中退者をなくす取組	① 全職員が連携し、組織的に長欠者への指導・支援を図り、中退対策に取り組んでいる。	A	【成果】 ・教育相談係、養護教諭、カウンセラー、HR担任に加え、就学継続支援員と連携し取り組みを行う。 【課題】 ・補習・補充の体制を整えた。管理者までの段階的な面談体制で長欠者の減につなげた。教育相談係を新設して対策に取り組むことができている。 【課題】 ・授業時数の不足や未履修懸念の早期発見と指導の徹底。	A
	全員進級及び卒業	② 補習・補充を行い、全員進級・卒業を目指した指導を行う。			
働き方改革3軸・6視点	教職員間の人間関係の構築	① 同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています。	B	今年度(令和6年度)より新設 【成果】 ・情報端末を利用した会議等により効率的な時間の活用ができた。 ・紙使用量が大幅に削減した。 ・自己評価より、1人1人の生徒との信頼関係を深めることができていたが93%であった。 【課題】 ・管理職との良好な人間関係、ゆとり時間の確保が他の視点より低いことから、コミュニケーション構築が課題である。 ・情報端末が壊れたり、数が不足する場合があり困っている。不具合などを想定して余裕をもった機器の配置をお願いしたい。	B
	ゆとり時間の確保	② 個人の裁量(ゆとり)ある時間の確保ができています。			
	生徒との信頼関係の構築	③ 一人一人の生徒との信頼関係を深めることができています。			
	研修等の充実	④ より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している。			
	健康と安全な環境	⑤ 心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。			